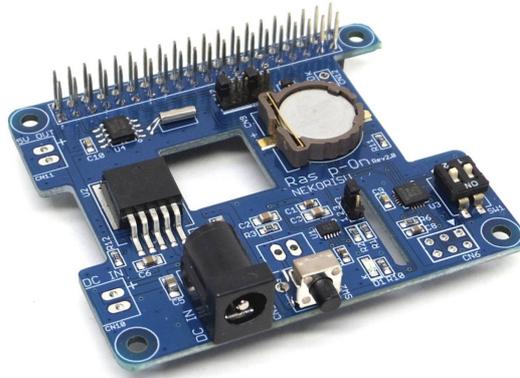


「ラズパイに電源スイッチ・レギュレータを付加するアドオンボードを発売」 ～ 組み込み機器開発の時間とコストを削減 ～



組み込み機器を開発・販売する株式会社 NEKORISU (所在地:愛媛県松山市、代表取締役:佐藤 淳)は、Raspberry Pi (ラズパイ)に電源スイッチ、電源レギュレータ、RTC (リアルタイムクロック)を付加するアドオンボード、「Ras p-On」(ラズ・ピー・オン)を10月25日より発売します。

Raspberry Pi は、教育目的や個人の利用の枠を超え、今では組み込み機器の試作・開発に欠かせない存在になりました。しかし、実際に組み込み機器に本格利用しようとする時、

- ・ 電源スイッチがない。
- ・ 電源用の AC アダプタの選択肢が狭く、割高になる。
- ・ リアルタイムクロックがない。

という問題があり、開発テーマ毎に、毎回、これらの問題を補う回路を個々に設計する必要がありました。そこで、「Ras p-On」では、組み込み機器開発で必須となるこれらの機能を1枚のアドオンボードにまとめて提供することとしました。

実際の製品に組み込んで使っていただけるよう、ESD 耐性、EMC の考慮、各種保護回路を実装し、実運用に耐える設計を強化しています。これにより、新規組み込み機器の開発期間、コストを大幅に削減できます。

[Ras p-On]

発売開始日: 2018年10月25日
定価: ¥3,700 (税別)
目標出荷台数: 3,000台/年

[会社概要]

商号: 株式会社 NEKORISU
代表者: 代表取締役 佐藤 淳
所在地: 〒790-0053 愛媛県松山市竹原2丁目16-2 アルファステイツ竹原 8F
事業内容: 組み込み機器開発・販売。医療機器、医療関連機器の開発。
設立: 2012年4月 (2018年2月 法人化)
資本金: 300万
URL: <http://www.nekorisu-embd.com>

本件に関するお問い合わせ:

担当: 佐藤 淳

TEL 050-8806-9823 携帯電話 090-4787-8076 e-Mail: atsushi-sato@nekorisu.com

用語について

1) Raspberry Pi (ラズパイ)

ARM プロセッサを搭載したシングルコンピュータです。

イギリスのラズベリー財団によって開発されました。日本では略称で「ラズパイ」とも呼ばれます。

安価に入手でき、主に教育用として開発されましたが、搭載される CPU の進化や、LAN、WiFi、Bluetooth などの機能の搭載により、IoT 機器、組み込み機器に利用され始めています。

2) 電源レギュレータ

入力電圧が変わっても、常に決められた電圧に変換して出力する電子部品です。

Raspberry Pi は、5.1V / 3A で動作します。

そこで、「Ras p-On」では、6V~25V の広いレンジの入力電圧を、常に 5.1V の電圧に変換して、Raspberry Pi に供給します。

3) RTC (リアルタイムクロック)

コンピュータに現在日時を使用可能にする時計回路です。

Raspberry Pi には、この RTC が存在しないため、電源を切ると時計がリセットされてしまいます。

インターネットが使える環境では、ネットから自動的に時計を合わせる機能がありますが、ネットが使えない環境では、毎回、手動で合わせる必要があります。

「Ras p-On」では、コイン電池でバックアップされた RTC を搭載し、電源を切っても現在時刻を刻み続けます。

4) AC アダプタの選択肢が狭い

Raspberry Pi の電源には、5.1V / 3A の AC アダプタが必要です。しかも、USB 接続の AC アダプタが必要なため、実質、この条件を満たす AC アダプタは、純正品か、その互換品に限られます。

「Ras p-On」では、電源レギュレータを搭載し、接続を DC ジャックにしたことにより、6V 以上の様々な市販の AC アダプタが使用できます。

5) ESD 耐性

ESD (静電気放電) への耐性です。

静電気に帯電した人体が、スイッチに触れると激しい放電が発生します。

「Ras p-On」では、スイッチ部分に人体モデルで±25KV の耐圧で設計されています。

6) EMC の考慮

「Ras p-On」からの電磁波が外部機器に影響を及ぼす電磁波妨害 (EMI) や、逆に外部からのノイズによって誤動作する電磁感受性 (EMS) を低減する回路設計となっています。

7) 各種保護回路

過電流防止回路、逆電流保護回路を搭載しています。

会社沿革

設立

- 2012年4月 佐藤 淳が個人事業として「ねこりす.com」を設立
- 2012年5月 医療向け画像ファイリングシステム「RAPiD-X」を開発・販売
- 2013年4月 医療向け紙カルテ電子化ツール「SCAN-BOX」を発表
- 2014年1月 医療向け高画質ハイビジョン画像取り込み装置「HD Capture Box」を開発・販売
- 2018年1月 組み込み機器向け装置を開発する「EMBEDDED 部門」を新設
- 2018年2月 法人化して「株式会社 NEKORISU」に社名を変更
- 2018年4月 オンラインストア「NEKORISU ONLINE」を開設

Web ページその他

今回の製品のページ

http://www.nekorisu-embd.com/ras_p-on_products.html

EMBEDDED 部門のページ

<http://www.nekorisu-embd.com/index.html>

株式会社 NEKORISU のトップページ

<http://www.nekorisu.com/index.html>